

産直びん牛乳(ノンホモ・パスチャライズ・カフェミルク)の予約注文・自由注文を2024年6月3日より完全再開いたします。

組合員の皆さんには長期にわたりご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。

2023年11月より産直びん牛乳を全組合員にお届けできなくなりました。各県(エリア)によっては、産直びん牛乳を予約注文している組合員へ生活クラブ生協のびん牛乳を新生酪農(株)の安曇野工場から3週に2回、お届けする事態を発生させました。また、カタログGREENには自由注文も受け付けることができないことをご報告し、カタログ掲載から外させていただきました。

長期間にわたり産直びん牛乳をお届けできなくしてしまったこと、誠に申し訳ありません。

産直びん牛乳をお届けできなくなった原因、この事態に対しての責任の所在、今後についてご報告いたします。

共生の時代

みどりの地球を
みどりのままで

号外

■発行：一般社団法人グリーンコープ
共同体理事会
■編集：共生の時代・編集部
■〒812-8561
福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号
博多大博通ビルディング3階
TEL 092 (481) 7923
FAX 092 (481) 7876
<https://www.greencoop.or.jp/>

カタログ・チラシ類は
回収して
トイレットペーパーに
リサイクル

産直びん牛乳をお届けできなくなった理由は
びんの在庫が足りなくなったため

- 2021年6月に牛乳びんを製造いただいたびんメーカーから「2022年12月に工場を閉鎖し、グリーンコープ用の牛乳びんの製造を終了する」と通知がありました。
- 受けて、この時に2025年4月までに必要な牛乳びんを発注する必要がありましたが、その必要本数をグリーンコープ連合会が間違えて少なく発注していました。

- 同時に、2023年4月より食品表示基準（遺伝子組換え表示制度）が改定されることに対応として、遺伝子組み換えの文言を案内していた牛乳びんは使用してはならないと考え、本来なら使用可能な旧印字びんを誤って処分してしまったため、さらに牛乳びんが足りなくなる事態となっていました。

- その結果、2023年4月に牛乳メーカーからの連絡で牛乳びんが足りなくなっている事態を知り、新たなびんメーカーで現在と同じ牛乳びんを手配しようとした。しかし、新たなびんメーカーとの打ち合わせも不十分だったため、牛乳メーカーで使用できる牛乳びんが不足してしまい、産直びん牛乳をお届けできなくなりました。

責任の所在

- グリーンコープ連合会の本部長が牛乳びんの必要本数を間違えて発注した時に、グリーンコープ連合会の責任者層が未だに間違いを把握し、必要な対応を行う体制ができていませんでした。
- 連合会理事会では、伴う責任の所在として、グリーンコープ連合会常勤理事会の総括、共同体専務理事から提出された総括、連合会専務理事から提出された総括の検討を重ね、連合会の常務理事の処分（減給）、共同体専務理事の処分（10日間の出勤停止）、連合会専務理事の処分（10日間の出勤停止）、当該本部長の処分（30日間の出勤停止）を執行しました。

- 連合会専務理事の辞任の申し出は「総括が十分として、処分保留」とし、あらためての総括と共同体専務のもとで、再発防止対策の起案に携わることが連合会理事会が指示しました。

- その後、共同体専務から、このたびのような不祥事が発生しない組織・体制が提起され、理事会で確認しました。不祥事が発生しない組織・体制とは、本部長制度を廃止し、全ての業務を専務・常務会メンバーが総括、決裁し、連合会職員事務局が理事会のもとに、理事会に向けて業務を執行していく組織の実態を作っていくことです。

- 連合会専務は「新たな産直びん牛乳事業」を必ず成功させるために、新たなびん牛乳工場や酪農場、TMRセンターを総括・指揮して、「自然と人が共生する循環型のフードシステム」を作り上げることとします。
- 共同体専務は、責任の所在をさらに明らかにするために専務理事及び理事の辞任を申し出、理事会で辞任が確認されました。

今後について

- 新たなびんメーカーで代替びんの手配ができました。2024年6月3日（月）より共同購入、店舗、キープ&ショップのすべてで産直びん牛乳の供給を再開します。

- 以前の牛乳びんとの違いは、①びんの重量が50g重いこと、②びんに絵や模様がない無地であること、③リユースびんではないこと、④びん側面の厚みが増して、内容量が870mlになったことです。

- 代替びんはリユースびんではないので、びんを回収して、再度、新しい牛乳びんなど瓶製品の原料にします。飲み終わりましたら、これまで通りキャップを付けて、配達便で必ず返却ください。

- 代替びんは、現在建設中の新びん牛乳工場が稼働するまで、使用することになります。（2025年1月稼働予定）新びん牛乳工場稼働時には新しいリユースびんが登場します。

※今後、数週間に一度、以前の牛乳びん（リユース）でお届けすることを牛乳メーカーと相談しています。この牛乳びん（リユース）もこれまで同様、キャップをつけて返却をお願いします。

引き続き、ご不便おかけいたしますが、何卒ご理解ご協力お願いいたします。

グリーンコープ生活協同組合連合会
（お問い合わせ専用電話番号）
092-292-7970

産直びん牛乳(ノンホモ・パスチャライズ・カフェミルク)の
牛乳びんの仕様が変わります。



- ・内容量が900mlから870mlになります。それに伴い、価格が変わります。
- ・リユースびんからリサイクルびんになります。びんを回収した後にカレットにして粉砕後、再度牛乳びんなどの様々なびん製品の原料になります。
- ・びんに絵や模様がありません。
- ・びんの重量が50g増えています。

飲み終わったびんはさっと洗って、キャップをつけて返却ください。